

分教室通信

第 7 号
秋田県立
ゆり養護学校
道川分教室
H 2 7 . 1 2 . 2 5

ゆり養護学校に勤務して

事務長 渡 辺 憲

月日の経つのは早いもので、間もなく平成27年も終わろうとしています。

4月の定期人事異動により、ゆり養護学校に転勤が決まったときは、なぜかホッとした気持ちになりました。養護学校への勤務が2回目(平成19・20年度 比内養護学校勤務)ということと、由利本荘地区勤務が初めてということがその理由かも知れません。

私は秋田市から自家用車で通勤しておりますが、国道7号線から見える日本海と鳥海山の眺めが大好きです。通勤時間は約1時間かかりますが、美しい風景を眺めながら通えるので決して苦痛ではありません。残念なのは、学校が高台にありながら海も山も見えないことです。

道川分教室へ初めて訪問したのは確か4月当初の職員会議だったと思います。場所もよく分からない上、建物のどこから入ればいいかも分からず、駐車場まで高橋教頭先生に迎えに来てもらったものでした。

その後も毎月1回職員会議でお邪魔していますが、そのたびに職員の皆さんからは温かく迎えてもらっています。

病院から間借りしている職員室は狭いですが、その分アットホームな雰囲気が感じられます。そういった環境の中でも、病弱の児童生徒のために一生懸命働いている先生方の姿にはいつも感心させられています。

異動してから3か月程経ったころ、本庁から依頼があり、かつて本荘養護学校を退職した職員の栄典関係書類を作成しました。その時初めて分かったことが2つあります。1つ目は、本荘養護学校はゆり養護学校の前身ではないということです。2つ目は、道川分教室は本荘養護学校の閉校に伴い設置され、その後秋田養護学校を経てゆり養護学校に移管されたということです。教育関係職員として認識不足も甚だしいと怒られそうですが、まさに、知らないということは恐ろしいことです。

ゆり養護学校へはあと何年勤務できるか分かりませんが、骨を埋めるつもりでがんばりますので今後ともよろしく願いいたします。

行事予定

<1月>

- 8日(金) 北1誕生会
- 14日(木) 3学期始業式
南1誕生会
- 15日(金) 北2誕生会
ミニ学校展
(1/27まで秋銀岩城支店)
- 21日(木) 南2誕生会



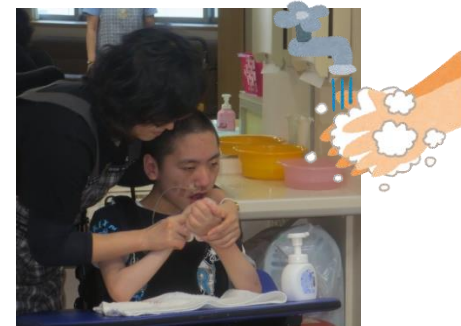
<2月>

- 3日(水) 分教室集会(節分)
- 4日(木) 南1誕生会
- 5日(金) 北1誕生会
- 13日(土) PTA④
- 15日(月) 振替休業日
- 18日(木) 南2誕生会
- 19日(金) 北2誕生会

保健集会



11月の保健集会では本校の養護教諭の先生から手洗いについてのポイントを教えていただきました。風邪の流行に備えて元気に冬を乗り切れるように、手洗い、手拭きの仕方をみんなで確認しました。



岩城小学校6年生との交流

11月18日、岩城小学校6年生と2回目の交流がありました。始まりの会の後、6年生全員による「岩城囃子」の演奏を聴きました。しの笛や締め太鼓の音や軽快なお囃子のリズムに、はっと聴き入ったり、楽しくなって笑顔が見られたりのすばらしい演奏でした。その後、6年生の皆さんがグループごとに考え、準備して来てくれた「ボウリング」や「魚釣りゲーム」を一緒に楽しみました。2回目の交流とあって直に触れ合ったり、お互いの表情を見合ったりと前回よりさらに間近でお互いを感じ合った交流になりました。



始まりの会



お囃子体験



魚釣り



ボウリング



終わりの会





ボランティア人材バンク交流

大正琴演奏交流会

12月2日(水)、今年度最後のボランティア人材バンク交流として、大正琴「花かげ会」8名のみなさんをお招きし、大正琴の演奏交流会を行いました。昨年度初めて来ていただいたときに、大正琴の美しい音色に魅了された児童生徒たち、また来てもらえるのを一年間心待ちにしていました。

演奏が始まると、みんな静かに聴き入っていましたが、自分の好きな曲が流れると思わず笑顔になったり、たまらず笑い声を発したりしていました。大正琴の音色は、やはり格別でした。

今回来てくださった方々は、ほとんどが地元道川の方々に、喜ぶ児童生徒の様子を見て、また来てくれると話してくださいました。来年も楽しみです。

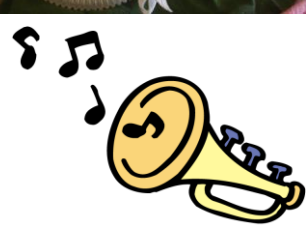


大正琴の美しい演奏にみんなうっとり！あっという間に過ぎた楽しい時間でした。

ボランティア人材バンク交流 アンサンブルそらさんとの交流

11月16日(月)、ボランティア人材バンク交流として、アンサンブルそらのみなさんをお招きして、「そらの音楽会」を楽しみました。今回は、高等部3年生の村上亜寿佳さんの修学旅行的活動として行われました。音楽会のプログラムは、亜寿佳さんの好きな歌やお話、オカリナ演奏を中心に作られていました。当日は、残念ながら亜寿佳さんは体調不良で参加できませんでしたが、分教室のみなでいつもと違う大人っぽい雰囲気の音楽会を楽しみました。

亜寿佳さんは、後日自室でビデオ鑑賞をしました。画面から聴こえてくるすてきな音楽にじっくり耳を澄まし、赤ずきんちゃんの朗読劇のときでは、オオカミが出てくると目を大きくしてびっくりした気持ちを表していました。そらさんとの交流会は今回で6回目になりました。今年度も楽しい時間をありがとうございました。



県外特別支援学校とのICT交流

高等部では、県外の特別支援学校とのICT交流（パソコンやiPad等の通信機器を使った交流）を平成23年度から継続して行っています。

今年度は11月20日(金)、福島県の須賀川養護学校と宮城県の山元支援学校と道川分教室の3校をインターネットでつなぎ、ICT交流を行いました。今回は、お互いの学校行事を紹介しました。道川分教室からは、1年生が「分教室まつり」、2年生が「校外学習」、3年生が「修学旅行」のことを紹介しました。

パソコンやiPadの画面を通して、遠くの学校の友達と一緒に楽しむことができ、なかなか遠くに出かけることが難しい分教室の生徒にとって、楽しみにしている交流活動の一つです。



修学旅行で
ナマハゲに会いました！



他校の発表に興味津々…



PTA研修「地獄うどん作りと天鷲村見学」



11月27日(金)、第3回道川分教室PTA(PTA研修)を行いました。今回は、道川分教室の地元について知ろうということで、岩城地域の名所、天鷲村の古民家で隠れた名物「地獄うどん」作りに挑戦しました。研修には、分教室だけでなく、本校からも多数の方が参加してくださいました。

大釜でぐつぐつ煮た(だから「地獄」という)うどんに、砂糖と梅酢をかけるという変わった食べ方に一同驚き、わくわくドキドキしながら調理し、みんなでいろいろを囲んで試食しました。講師の方の楽しい解説を聞きながら「意外といける」「懐かしい味」「地元なのに知らなかった」「砂糖をかけすぎた」と、大いに盛り上がりました。その後は、天鷲村の武家屋敷や歴史館、天鷲城天守などを見学し、岩城の歴史に触れました。

午後は、分教室まつりや修学旅行のビデオを見ながらの和気あいあいとした昼食会、そして参観者にも参加してもらっての楽しい授業参観を行いました。あいにくの荒天のため参加できない方が出たのは残念でしたが、有意義なPTA活動となりました。



熱々のうどんに砂糖と梅酢をたっぷりかけて～

天守からの眺めは最高



真田幸村の娘
話題の「お田の方」の展示

和気あいあいの昼食会

授業参観！みんなでパルーンの世界へ